

令和元年 10 月 1 日

教員の公募について

国立大学法人 三重大学
大学院生物資源学研究科長
奥村 克純
〔公印省略〕

本研究科において、下記要領で教員を公募いたします。

1. 職名・募集人員

助教 1 名

2. 勤務形態

常勤（任期なし）

3. 所属

生物圏生命科学専攻・海洋生命分子化学講座・海洋生物化学教育研究分野

4. 講座および教育研究分野の教育と研究内容

生物圏生命科学専攻海洋生命分子化学講座では、多様な海洋生物（魚介類、藻類、海洋微生物など）の生命機能の基礎的性質を化学的に解明するとともに、海洋生物由来の生体成分に関する情報の蓄積・整備と海洋生物資源の機能性食品、香粧品、医薬品素材などへの有効利用を目指しており、これら研究活動に必要な生化学、分子生物学、食品化学などの学問分野や分析技術に関する教育を行っています。

今回募集する海洋生物化学教育研究分野では、海洋生物の中で食資源として重要な魚介類と藻類を主対象とし、それらの生体成分の機能性探索と動態解析に取り組んでいます。また当該教育研究分野では、魚介類や藻類の持続的生産を目指し、それらの特異な生活環、生長・代謝特性、環境応答・適応の分子機構解析に取り組んでいます。これら研究活動で得られる知見・技術の社会への還元を目的として、関連する学理や技術の教育研究を行っています。

今回の募集では、上記の教育研究活動に必須な基礎学問領域に加え、網羅的・包括的解析（オミックス解析）やバイオインフォマティクスなどの新しい研究手法と学問分野を取り入れ、海洋生物に特異な生命現象の分子機構に関する教育研究を強化・推進していく人材を求めています。

5. 担当予定授業科目（分担を含む）

〔学部・教養教育〕

海洋生命分子化学実験 1, 生物圏生命化学概論, 化学実験, 卒業研究など

〔大学院博士前期課程〕

海洋生物資源化学演習，海洋生命分子化学特論，海洋生命分子化学特別研究など
[大学院博士後期課程]
特別演習，特別実験，特別調査研究など

6. 応募資格・条件

- (1) 博士の学位を有し（取得見込も含む），学部学生および博士前期・後期課程の学生の指導に熱意をもって取り組めること。また，大学において学生指導の経験を有していることが望ましい。
- (2) 学部・研究科および当該教育研究分野の管理・運営に協調性をもって積極的に取り組めること。特に，当該教育研究分野の教育研究について，講座教員と連携・協力して取り組めること。
- (3) 当該教育研究分野が担う教育研究領域において，優れた研究業績と研究能力を有すること。具体的には，海洋生物の特異な生命現象などの分子機構解析に関する研究において優れた研究業績を有し，関連する基礎学問や研究手法に加え，網羅的・包括的解析（オミックス解析）やバイオインフォマティクスなどの研究手法や学問分野を積極的に取り入れていく意欲と能力を有すること。
- (4) 海洋生物を重要な食資源として捉え，その持続的利活用を目指す水産化学の特色を理解して教育研究を担当できること。
- (5) 地域圏大学としての三重大学の目標を理解し，地域創生につながる地元自治体・企業などとの産官学連携（共同・受託研究）や高大連携活動に積極的に取り組む意思を有すること。

* 男女共同参画の視点から，女性研究者の積極的な応募を望みます。

7. 応募書類（各 1 部を提出）

- (1) 履歴書（写真貼付；高等学校卒業以降の学歴，職歴，学位取得年月日と論文題目，所属学会，その他学会賞などの受賞歴，資格など）
- (2) 業績目録
 - ・ 原著論文，国際学会プロシーディングス，著書，総説・解説など，特許出願，その他に区分し，各区分において新しいものから順に並べ，全体の業績に通し番号を付すこと。
 - ・ 原著論文，国際学会プロシーディングスについては，査読制度の有無を記載し，応募者が責任著者である業績番号にはアスタリスク（*）を付すこと。
 - ・ 原著論文，国際学会プロシーディングスについては，各業績の概要，自らの貢献度や実際に担当した部分について説明する文章（各 200 字程度）を必ず添えること。
- (3) 上記業績目録にかかる現物もしくは別刷（コピー可）（代表的なもの 5 編以内）
- (4) 研究費獲得実績，プロジェクト参加実績一覧
- (5) 教育に関する実績一覧
- (6) 学会などでの活動，地域における取り組みなど，社会貢献・連携に関する業績一覧
- (7) 大学などでの管理運営に関する実績一覧
- (8) これまでの教育研究活動に関する概要（A4 判，1000 字程度）
 - ・ 上記（2）の業績目録に関連する箇所については，通し番号を引用のこと。

(9) 着任後の教育研究活動に関する抱負 (A4 判, 1000 字程度)

- ・特に学部学生に対する海洋生物化学教育における自らの取り組みについて説明してください。

(10) 応募者の連絡先 (住所, 電話番号, 電子メールアドレス)

(11) 応募者についての照会先 (2 名 ; 氏名, 所属, 役職, 電話番号, 電子メールアドレスなど)

なお, 応募書類の返却はいたしません。

8. 応募期間

令和元年 10 月 1 日 (火) ~ 令和元年 12 月 2 日 (月) (必着)

9. 選考方法

書類審査を主としますが, 選考の過程で面接を行う場合があります。面接の場合の旅費は自己負担となります。

10. 着任時期

令和 2 年 2 月以降のできるだけ早い時期

11. 応募書類提出先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院生物資源学研究科生物圏生命科学専攻

専攻長 教授 福崎 智司

(持参または郵送, 郵送の場合は簡易書留で「生物圏生命科学専攻教員公募書類在中」と朱書きのこと)

12. 問い合わせ先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院生物資源学研究科生物圏生命科学専攻海洋生命分子化学講座

講座主任 教授 加納 哲

TEL : 059-232-1211 (三重大学代表)

Email : kanoh@bio.mie-u.ac.jp

13. 参考

海洋生命分子化学講座教員一覧 (令和元年 10 月 1 日現在)

教育研究分野	教授	准教授	助教
海洋生物化学	柿沼 誠		[本公募]
水圏生物利用学	田丸 浩		
水圏材料分子化学		伊藤 智広	
生物物性学	岡垣 壮	大井 淳史	
生体高分子化学	加納 哲	船原 大輔	

海洋微生物学	福崎 智司	田中 礼士	
水産物品質学	青木 恭彦*	岡崎 文美	
海洋食糧化学		柴田 敏行	

*地域イノベーション学研究科所属（学部：生物資源学部）

生物資源学研究科のホームページ

<http://www.bio.mie-u.ac.jp/>

生物圏生命科学専攻のホームページ

<http://www.bio.mie-u.ac.jp/academics/master-15/dep03/index.html>

以上